1月報告書

フランス　国立高等装飾美術学校　パリ5区

最後の報告書になりました。早いように思いますが、9月の思い出を振り返るととても長かったように思います。順調だった4か月とは裏腹にここ1か月で様々なトラブルにあいましたが、楽しいのでなかったことにます（笑）5か月ちょっとの留学を経て、皆さんに伝えたいことや留学を考えている人のちょっとした壁の乗り越え方をお伝えしたかったので、とても長くなりました。最後まで読んでいただけると嬉しいです。

住んでいた寮

TWENTY CAMPUS CACHAN

私はパリから電車で10分ほどの郊外の学生寮に住んでいました。理由はパリ市内で家が見つからなかったからです。ですが、電車を使えばすぐにパリに行けるのでとても不便というわけではなかったです。16㎡、光熱費込みで約640€(11～12万円)でした。ジムも月二回の清掃もついていたのでお手頃なほうだと思います。大家など個人間のトラブルは面倒になることが多いので、大手の寮がおすすめです。

留学を経て変わった価値観

いくつか変わった価値観はありますが、まず日本にいる外国人の方々を見る目が変わりました。英語が公用語ではないフランスに留学して第三言語で自分の考えていること、思っていることを話すことがどれほど厳しいことか身をもって体験しました。

また、日本の「周りに迷惑をかけない」という精神はすごく大事だなと気付きました。国全体で大きく信仰されている宗教がないにもかかわらず、ここまでルールが守られているのは周りに迷惑をかけること＝よくないこと。という道徳心が根付いているからなのではないかと思いました。皆さんにとっては当たり前だと思いますが、そうでもない国が多いので予想外の目にあうことがあります（笑）フランスではここはもう日本ではないから仕方がないと振り切っていました。集合時間も守らない人が多いので途中からは時間通りに行くことをやめました。周りに溶け込む力も必要になってくるので、日本人だから時間通りにいかないといけないと思わなくてもいいと思います。

内面だと自分を大切にする心がより一層深まりました。これは留学に限った話ではないですが、役に立つ意見を言ってくださる方がいる反面、ただただ意地悪を言ってくる人がいます。ずっと緊張状態の留学期間に意地悪な意見を真に受けてしまうと本当に精神がやられてしまうので、とにかく自分の心を大切にすることを意識していました。日本にいる際は意地悪だと思う意見もいい方向に転換して相手が言いたかったことをくみ取っていましたが、留学中は耳にフィルターを取り付け、頭の中にすら入れないことをしていました（笑）私は言われたことや言ってしまったことを引きずってしまう時もあるので、この精神は日本でも少し引き継ごうと思いました。

変わらない価値観

やっぱり世界にはまだまだ素晴らしい国がいっぱいあるという事です。日本は安全で、綺麗とよく聞きますがそれは事実であることには変わりません。ですが、これまで 12 カ国 18 地域行った私の感想としては日本よりも安全で綺麗な国はまだまだあるなと思いました。外国の方はハングリー精神の方が多いので日本も胡坐をかいていたらすぐに追い抜かされるのではないかと思っています。特に最近は SNS に誰でも投稿することができたり広告収入を得ることができたりするようになったため、投稿の内容が注目を浴びるように操作されているものが目立つようになってきたなと思います。日本が一番！世界中皆が日本を好き！なんて偏った意見に左右されることなく、本当かどうか疑いの目を持ち自分の目で確かめることが一番だなと思いました。

そして「やっぱり日本が一番だ」と思いすぎないようにすることを意識していました。旅行などに行って帰るときにやっぱり自分の国が一番だと思う事はおそらく全世界共通だと思いますが、日本に旅行に来てくれた方がやっぱり自分の国が一番だなと言って帰ると少し寂しいなと気が付きました。そこからは、じゃあいろんな国のこんなところが一番というところを探してみよう！と思うようにしています。

フランスの好きなところ

その中で私が気付いたフランスの素敵なところを少し紹介します。まず、言葉でいうと「Bon appétit(おいしく食べてね、召し上がれ)」「Bonne journee(素敵な一日を)」「Bonne soirée(いい夜を)」この言葉たちは友達同士では日本ではなかなか言う文化がないので素敵だなと思いました。

もう一つは家族との時間を大切にするところです。フランスだけでなく欧州のほとんどで日曜日は家族と過ごす時間という考えが強く根付いているそうです。なので、スーパーも含め 6.7 割ぐらいのお店は日曜日に閉まってしまいます。少し不便なところもありますが、フランスに家族がいたら素敵な文化だろうなと想像していました。

建築だと、町全体で伝統や景観を守る動きがあることと夜の建物のライトアップ技術が優れているところです。夜のルーヴル美術館は何度見ても慣れなくて自然に涙が出そうになります。

パリに行って良かったこと

いうまでもなく大都市ですべてがそろっているので、生活するにおいての不便はありません。また、人も多いので、時にはそれが危険な面もありますが夜に一人で歩くときは、街も明るくて周りにたくさん人がいて少し安心できました。それから、パリの人は冷たいとよく言われていますが、あまり感じたことはありませんでした。南フランスにも行きましたが、個人的にはパリの人のほうが温かかったです。店員さんと複雑な話をしていてコミュニケーションができなくなった時、いつも周りの方がすかさず英語で通訳してくださりました。友人に聞くと最近あまりにもパリの人が冷たいと言われすぎていて、自分たちの中でも気が付いて優しくなっている人が多いと言っていました（笑）先入観を持ってあまり気にしすぎると、ことあるごとにこれは差別？今意地悪された？と気になってくるのでマイナスな先入観は持たずに行きました！

メールの返信をもらうコツ

私がフランスにいて、一番苦労したことが「メールの返信が遅すぎる or 返ってこない」ことです。(学校はすぐに返信がもらえます)そこで、同じくヨーロッパに住んでいる兄からの助言をもとに返信を早くもらえるコツを伝授したいです。

まず、メールを普通に送ります(次の日までに返事が来ることは 90%ありません)→件名に「緊急」と書いてもう一度送ります→それでもない場合「このメール届いていますか？」とリマインドメールを送ります→それでも返ってこない場合リマインドメールを繰り返しながら関係者方を cc にどんどん追加していきます。(cc に追加された人はメールを遡ってみることができるそうです)これでおそらく返信が返ってくると思います。インターンシップを考えている方は、最初からメールなんて送らずに事務所に直接行ってしまったほうが早いと思います！緊急じゃないメールにこれをしていると変な人なのであくまで返信を急ぐメールのみです。

治安について

パリの中については基本的に女性一人でも大丈夫ですが、18 区 19 区周辺のすこし治安の悪い箇所に夜一人で行くことは避けたほうが良いと思います。どの場所の治安が悪いかわからない場合は街中の落書きに注目すると見分けることができます。落書きが増えると治安も悪くなっていく箇所が多いように感じたのでそのような所には夜は近づかないようにしてください。また、フランス国内でのテロや事件を把握するために大使館からのメールも随時チェックしていました。(私がいたときは 2,3 回パリ市内の地下鉄などで殺傷事件がありました)

これ以降は留学に行きたいけどなかなか勇気が出ない人に読んでいただきたいです。

留学に行く前の私はきっとみなさんと同じことを思っていたと思います。「英語でプレゼンってどうするの？」「みんな外国人の友達とご飯に行っているけど友達ってできるの？」「専門分野で自分の考えていることをどうやって外国語で話すの？」「日本の文化についてそんなに詳しくないけど聞かれたらどうしよう」こんな不安ばかり抱えていて出発前の一か月間は胃がずっと痛くて悪夢ばかり見ていました。「留学」と聞くとまるで自分とは別世界のような言葉に聞こえるし、一大イベントのような気がしていました。

私は特殊な家庭で、家族全員が留学を経験しているので私も高校生のころから必然的に自分も留学するだろうなと思っていました。その点完全に自分の意志で立ち向かっている方々とは違ってあとから目標を探すことに少し苦労しました。ですが、終わった今の私から言えることは「目標はなくてもいい」です。「留学」ではなく「少し長い旅行」と考えてもいいと思います。留学は限られたすごい人たちが行くものではありません。私自身がその一人です。パソコンで Google の検索欄を開けたままスマホを触り一日が終わることもあり、その反対に課題に力を注ぎすぎて最終プレゼンが終わり一気に体調を崩すこともあります。興味がある科目以外のレポートは直前になってようやく始めます。本当にごく普通、むしろ皆さんより怠けている人間だと思います（笑）

そんな私が 5 か月間の留学を経て思うことは、どんな人にも留学という小さな壁を乗り越えられるという事です。この 5 か月で私は強くなってどの国でもやっていけるという自信につながり、漠然と思い描いていた海外の院進学を本格的に視野に入れました。いつもきつい道を選んでしまうので、たくさん思い通りにならないことを経験しましたが、そのおかげでどこに行ってもやっていけるし、やって見せるという自信と覚悟という最大の武器を持つことができました。今は超ポジティブですが、昔は思い通りにならなかったらすぐ泣くし、人に言われたこと言ってしまったことを思い出しては落ち込んでいました。ですが、こんな私でも留学を嫌な思い出何一つなく終えることができました。

人によっては留学が人生で一番の壁だったという経験をする人がいるかもしれません。それを超えた先に絶対にもっと強くなった自分がいます。何か目標がある人、漠然と海外で生活してみたいなと思う人、海外に友達を作りたいと思う人、目標がない人、どんな形であれ留学に一歩を踏み入れることは一生の財産と自信につながります。

私が乗り越えられたことは皆さんも絶対に乗り超えることができると確信しています。皆さんの留学生活が充実し、安全で、笑顔で満ち溢れることを願っています。フランスでなくても構わないので、どんな小さいことでも何か質問等があれば気軽に連絡してください。留学をするのに少し勇気が欲しい方の一歩に貢献出来たらうれしいです。

5 か月間報告書を読んでくださってありがとうございました。

学校の先生の方々、事務員の方々、ふじのくに地域・大学コンソーシアム様、日本学生支援機構様をはじめ、遠くでありながら支えてくださった家族、そして周りの方々に心より感謝申し上げます。

1月 ☃ 一人旅でニース、カンヌ、モナコ、ベルギーに行ってきました♡

韓国人の友人がトッポギを作ってくれました ☃

年越し

エッフェル塔

友人と年越ししました♡

花札

お正月は家族に会いにドイツへ行き、ずっと花札をしていました☺

雪だるま ☃

プレゼン

全科目合同のプレゼンがありました。
いつもはフランス語を用意しますが、この日は8分もあったので、英語にしました…

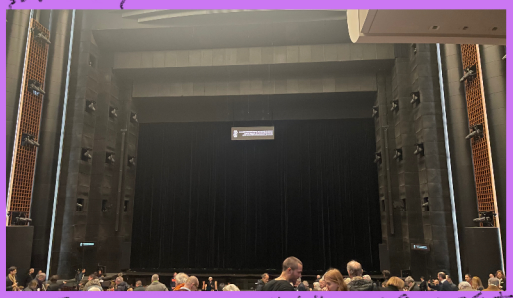
雪

パリでもめずらしく、雪がつもりました☃

食料配布

PSしかも約月に1回あります。
早い者勝ちです!!

オペラ



念願のオペラ!! プレゼンの後で、睡魔と戦いました…約5時間の公演でした!!

サヴォア邸

もちろん学生は無料です。

Bouillon Chartier

お手頃でおいしいです!!
1人約2500円でした。

フランスのベトナム料理屋
土人は本当においしいです…。

オペラ通り

私が大好きな場所です。とくに、夕方に行くとキレイです♡

ニース

海がキレイでバカンスにちょうど良いなと思いました。

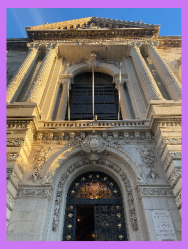
階段の横にエレベーターがあってそれを使いました。

Eze

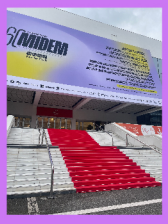
小さな村で本当にキレイでした☺

モナコ

マカオとシンガポールを組み合わせた景色でステキでした。



カンヌ



1人旅で出会った友人とご飯を食べました!!

ベルギー

ブルージュとブリュッセルに行きました!!
ブルージュは景色がとてもキレイで自然も沢山あって良かったです☺

ベルギービール

『世界一美しい広場』といわれているそうです!?

うさぎ肉